

能 人 双 の 能

春がくる
能の島

佐渡

農と能

令和8年4月5日(日)～8日(水)

5日(日)・6日(月) 各種講座
7日(火) シンポジウム・みんなの能楽教室
会場 アミューズメント佐渡

8日(水) 演能 鑑賞無償
会場 佐渡島内 複数箇所



明治39年の演能風会

ひてんかたわのう

農と能

「能の島」佐渡 一能を舞えば、天下治り国静かなり

江戸時代の佐渡奉行所に赴任された代官・大久保長安は、自身が猿楽師の子だったこともあり、佐渡へ能楽師を伴ってきました。新境地にて彼は能を舞うことで島の未来を画策したのでしょうか。その後、島の各地で神事が行われ豊かにも庶民にまで浸透していったといいます。「能の島」が歩んだ歴史と人々の暮らしの記憶を紐解くように、第4回目の飛天双〇能は【日本を探して】佐渡にて開催。

歴史上のあらゆる分野の人々が想いを抱き込んできた奇跡の島

講座 4月5日(日)・6日(月)

会場 佐渡アミューズメントホール 小ホール
参加費 〈1講座につき〉佐渡市民1,000円(寄付)
島外の方2,000円(寄付)

5日(日)

11:00 飛天双〇能 佐渡 演能開催概要 説明会(メディア&一般)[無料]
13:00 「佐渡の建築の現在」[無料] 株式会社イワイ工務店 岩崎伸作
高千物産有限会社 根岸建次
15:00 「能面は生きている - 伝統と制作」[無料] 能面師 大月光勲
17:00 「演能 番組説明①」 能楽師・安田登、加藤眞悟

ワークショップ 12:00~17:00

練習室1 縮張馬をつくる 伊藤竜太郎 (10名限定)
練習室2 麻飾りをつくる 麻農家・大森芳紀

6日(月)

11:00 「佐渡島の地形考:海の中の地形と海から出てきた地形」
堀 信行(環境地理学)
13:00 「佐渡と大久保長安」 郷土史研究家・濱野浩
15:00 赤泊大塚神社 組み立て舞台プロジェクト
17:00 「演能 番組説明②」 能楽師・安田登、加藤眞悟

ワークショップ

15:00~16:30 練習室1 「和儀®」 茂山千三郎(狂言師)
13:00~17:00 練習室2 「神社境内の表層5cm水脈の整備」
矢野智徳(大地の再生)

農と能シンポジウム 4月7日(火)

会場 佐渡アミューズメントホール 大ホール
参加費 佐渡市民1,000円(寄付) 島外の方2,000円(寄付)

1部『農業』 13:00~14:45

・「トキと共存する農業」 齋藤真一郎
・「赤トンボの眼でみた佐渡の風土」 粟生田忠雄 新潟大学農学部助教

2部『能楽』 15:00~18:00

・「三番叟」 西橋八郎兵衛(人形浄瑠璃猿八座)、平野宗晴(三味線語り)
・令和文化蔵 復元レポート(道具、麻、皮、葛布)
・対談 文化庁 松崎浩史審議官×能楽師 大倉正之助
・宮城汰成 経正キリ 角山慧吾 鶴亀(一橋大学観世会)
・「能の島 佐渡」 池田哲夫 新潟大学名誉教授
・佐渡開催について 大倉正之助(能楽師) 演者紹介

みんなの能楽教室(子ども・大人) 10:00~12:00

練習室 [無料]

展示 4月5日~7日 会場 アミューズメント佐渡 展示室

鼓紐/大倉正之助 能面/大月光勲 馬皮/大崎商店
葛布/染織家・金刺広子
令和 cultura蔵パブリック報告

演能 4月8日(水)

8:00~9:00

歌代神社(加茂歌代)
大山祇神社(相川)

8:00~10:00

小泊白山神社能舞台(羽茂小泊)

8:00~13:30

加茂神社能舞台(粟野江)
大膳神社能舞台(竹田)

10:30~14:00

大崎白山神社能舞台(羽茂大崎)

12:00~14:00

多聞寺(平清水)
佐渡諏訪神社能舞台(湯端)

18:00~20:00

佐渡諏訪神社能舞台(湯端)

その他の会場

越敷神社(猿八)[非公開]
大塚神社能舞台(赤泊徳和)『組立て舞台』

すべて鑑賞無償

神社への初穂料(任意)、舞台の写真動画撮影料(カメラ
問わず)は会場にてお支払いください



各講座、シンポジウムの
申込みはこちらから

主催 一般財団法人令和 cultura蔵
運営 飛天双〇能佐渡実行委員会
後援 文化庁 環境省関東地方環境事務所 新潟県
佐渡市 佐渡市教育委員会
協力 一般社団法人佐渡観光交流機構 佐渡塾
問い合わせ info@hitenfutanawano.jp
※都合により変更の可能性があります



飛天双〇能
公式 web



一般財団法人令和 cultura蔵